

スティーブ・ホフマン氏のプロフィール

ホフマン氏は 25 年以上、都市や地方における芸術プログラムを企画・展開してきました。教育機関や非営利団体の方針策定や企画に専門家かつ責任者として携わり、芸能、芸術、文学、アートアドボカシー、映画、化学、農業を取り上げた文化施設を管理し、展示等を企画・演出してきました。学会活動、全国にある文化施設や文化基金の理事や審査員なども務めています。また、専門家のための教育活動も行なっています。実践活動もしており、1984 年のロサンゼルス五輪のオープニングセレモニーのステージマネージャーとして活躍しました。また、第 1 回台湾全国芸術祭にアメリカ合衆国の代表として参加し、2012 年にはアメリカ合衆国副大統領候補者による討論会を総合プロデュースしました。

2015 年に山口県立大学と「冬の梅まつり」を共同企画し、今回のケンタッキー・ブルーグラス・ウィークも共同企画しています。現在はセンター大学ノートン芸術センターのセンター長を務めると同時にケンタッキー州立大学の非常勤講師としても兼務しています。

Steve Hoffman



<https://www.centre.edu/directory/name/steven-hoffman/>
Steve Hoffman,
Executive Director,
Centre College's Norton Center for the Arts

講演「地域とアート」

● Arts Organizations and Schools: Using the Arts to Engage the Community

Working with artists and community members to achieve meaningful experiences